

WEEKLY

一宮

題字 PG 安野讓次

Rotary



The Rotary Club of Ichinomiya

- 例会日 木曜日 ●例会場 一宮商工会議所 ●承認日 昭和24年12月31日
- 事務局 一宮市栄4-2-1 一宮商工会議所内 電話(0586)24-1931 ☎491-8686

世界へのプレゼントになろう

URL:<http://rc138.org>

E-Mail:rc138@lily.ocn.ne.jp

2015年11月19日
第3225回例会

プログラム

例会変更 夜間例会

一宮商工会議所3階ホール最終例会

ブギーパラダイス ライブ

第3224回例会の記録

2015年11月12日(木)

会長挨拶

猪子誠兒

今月はロータリー財団月間です。本日は第2760地区ロータリー財団鈴木文勝委員長(小牧ロータリークラブ)に、大変ご多忙の中お越しいただきました。鈴木委員長には当ロータリークラブの地区佐々木ボリオプラス委員長が大変お世話になっております。本日の卓話として「ロータリー財団の今と戦略計画」をテーマとしてお話し頂きます。よろしくお願ひいたします。ここで我がクラブの財団寄付状況についてお話しさせて頂きます。財団への寄付は大きく分けて3種類です。毎年継続的に寄付をする年次基金寄付、毎年一人150ドルが目表となります。次に恒久基金寄付、ベネファクターなどはこれにあたります。そしてボリオプラスなど使い道を決めて寄付をする使途指定寄付があります。昨年度の当クラブの寄付総額は年次寄付額、恒久基金寄付額を合わせて16,743.18ドルで会員一人当たりの寄付額が176.89ドルで目標額を達成、また2760地区83クラブ中、第4位の寄付額でした。また、今年度は寄付総額13,933ドルで一人当たり162ドルを達成することができ会員の皆様には厚くお礼申し上げます。また今年度は織姫像移設プロジェクト事業に対し地区補助金およそ100万円をご提供頂きました。心より感謝申し上げます。さて、現商工会議所での通常例会も本日が最後となりました。来週の例会は現商工会議所に感謝の気持ちを込め例会変更しフェアウエル例会となります。たくさんの会員の皆様にご参加のお返事をいただきありがとうございました。最後に、先日の地区大会にてロータリー在籍50年表彰を受けられました渡辺尚彦さんに表彰状が届いておりましたのでご披露させて頂き会長挨拶とさせていただきます。

次回の予定

11/26 休会 定款第6条第1節

12/ 3 クラブアッセンブリー 年次総会



重文 「陵王」面 真清田神社蔵

会長	猪子 誠兒	幹事	桑原 英寿
会長エレクト	松田 晓昌	副幹事	山田 一仁
副会長	村川 文穂	広報会報委員長	浅野 一

出席報告

現在の会員数	96名
本日のビジター	1名
本日の出席数	57名
他クラブ出席数	12名
本日の出席率	71.87%
前々回の出席率	97.40%

委員長

関戸 徹

96名

1名

57名

12名

71.87%

97.40%

ニコボックス

☆ 鈴木文勝君(小牧RC)

地区ロータリー財団委員会 委員長の鈴木文勝です。本日は大変お世話になります。宜しくお願いいたします。

☆ 豊島半七君

皆様の多大なご協力により、明日13日に新しい会議所の竣工式を迎えます。ありがとうございます。

☆ 森 克彦君

ツイードの衣服を着てクラシックな自転車で町を走るお洒落なイベント「ツイードラン」が一宮で11月7日(土)開催されました。中野一宮市長はじめ200名の参加者に加え多勢の応援者がラン終了後パーティ会場「ガーランド」に集合し、イベントは最高潮に達しました。事前のNHKの取材や新聞報道の他インターネットでも紹介され、毛織物の本場一宮から情報発信が出来た喜び。実行委員会の森隆彦さんどうもご苦労様でした。

☆ 大森一人君

猪子会長には、納税の啓發や税務行政の円滑運営などに貢献した功労者として10月29日国税局長表彰の栄誉に輝かされました。

☆ 伊藤光治君 佐々木久直君

本日、講師をして頂きます地区ロータリー財団委員会の鈴木文勝委員長をお招きした喜びで。

☆ 足立 誠君

小牧RCから鈴木様を講師として例会にお迎えした喜びで。JC時代にはお世話になりました。

☆ 田中由美君

本日、主人が56才の誕生日を迎える事が出来ました。素敵なお花をいただきありがとうございました。

☆ 猪子誠兒君

10月29日名古屋国税局の表彰を頂きました

☆ 猪子誠兒君 桑原英寿君

本日、国際ロータリー第2760地区ロータリー財団委員会の鈴木文勝委員長を例会卓話の講師としてお迎えした喜びで。

* * * * * プログラム * * * * *

財団月間卓話

地区ロータリー財団委員長

鈴木文勝君(小牧RC)

テーマロータリー財団の今と戦略計画】



11月は財団月間です。ロータリー財団委員会の下には、六つの小委員会があります。資金管理委員会は補助金の適正利用の管理を行います。資金推進委員会は、基金の寄付を促進する役割を担います。補助金委員会は、補助金活用の推進を担い、職業研修チーム委員会は、グローバル補助金に基づく重点6分野の範囲でVTTプロジェクト活動を行います。ポリオ・プラス委員会は、ポリオの撲滅にむけてPRや寄付の促進を担います。寄付の種類が多くてよくわからないとの意見もありましたが、寄付の種類は3つだと認識ください。「年次基金」や「恒久基金」、そしてポリオや平和フェローシップへの寄付は「使途指定寄付」と言います。これらは寄付先が指定された寄付の種類を言いますが、「ポール・ハリス・フェロー」や「メジャードナー」などは寄付者への寄付への感謝を“認証”という形であらわします。これらの認証は、個人に与えられるものであって、寄付した法人(会社)やクラブに与えられるものではありません。一方、クラブに与えられる認証があります。「100%財団の友クラブ」は、クラブ全員が年次寄付を1,000米ドル以上寄付したクラブが認証されます。「100%ポールハリス・フェロー・クラブ」は、クラブ全員がポール・ハリス・フェローになっているクラブが認証され、「EREY クラブ」は、クラブ寄付が1人当たり100ドル以上で、会員全員が年次寄付をしたクラブが認証されます。

皆さまのご協力のおかげで、当地区は寄付ゼロクラブを更新しています。日本では17地区63クラブが寄付ゼロクラブを達成出来ていませんでした。皆様のご理解ご協力に感謝申し上げます。世界では、日本が寄付総額は2番目でしたが、韓国が肉薄して来ています。日本に期待される世界への貢献に対する期待度はますます高まって来ています。3年前に皆様からご寄付頂いた年次基金と恒久基金の利息は、地区活動資金(DDF)として地区に戻ってきます。地区活動資金(DDF)は、地区補助金とグローバル補助金として、社会奉仕、人道奉仕、VTT、奨学資金に利用することができます。

地区補助金は、地区内外、海外でも利用することが出来ますが、比較的少額なプロジェクトを利用されます。地区補助金は、地区の裁量でプロジェクトを進めることができて利用しやすくなっています。地区補助金は、複数のプロジェクトを利用できますが、一括で申請しなければなりません。地

区補助金の申請期限が短すぎるとのご意見を伺いますが、短期でプロジェクトを決めるのではなく、2年前3年前から複数のプロジェクト候補を掲げ、準備を進めて頂くようなスパンを考えて頂きより充実したプロジェクトを推進願いたいと存じます。グローバル補助金は、重点6分野の範囲の中で利用し、3万ドル以上のプロジェクトに使用することが出来るとともに、海外の地区またはクラブとの共同プロジェクトに利用することに制限されていますので、一層、複数年度前からの企画準備を進めて頂くことが肝要です。実施に向けて困難な課題はあるかも知れませんが、果敢に挑戦して頂きたいと思います。

補助金を利用する場合の要件の詳細は、最新の「授与受諾の条件」を確認しなければなりませんが、大きな資格要件として、二つの要件をあげます。一つは、8月に開催されるR財団セミナーと2月に開催する補助金管理セミナーに出席をして頂きたいと思います。

二つ目に、地区とクラブ間で、MOUを締結して頂きます。グローバル補助金を利用する際、最新の「授与受諾の条件」を確認するとともに、信頼できる共同提唱者かどうかをチェックしてください。問題のあるプロジェクトが先方提唱者の責任だったとしても、同様の責任が問われます。地区補助金の利用できる範囲は広いですが、周年の式典などには利用できません。

ただし、周年のタイミングで奉仕プロジェクトを行うことは問題ありません。昨年度より青少年育成事業にも利用可能になりました。毎年連続して同じ事業の実施は推奨されておりません。その趣旨は、年とともに社会のニーズは変化するので、恒例事業に補助金枠が取られてしまうことを避けるためです。

最近地区補助金の事業の認可ハードルが低いこともある、補助金の使われ方に問題があるケースが見受けられます。ご注意をお願い致します。当地区は未来の夢計画3年間のパイロット期間を経て現在がありますので、他の地区より先進的に取り組まれています。ただ、2013-2014年度から2014-2015年度までの2年間を切り取って、他の地区と取組み状況を比較してみると、グローバル補助金に関しては取組み数が多いとは言えません。是非、クラブ様には、グローバル補助金を利用したプロジェクトに挑戦して頂きたいと思います。RIとロータリー財団の関係はどのようにになっているかの質問がありました。

国際ロータリーとロータリー財団はあたかも同格の別組織のように認識されがちですが、「国際ロータリーの中のロータリー財団の位置づけである」ことをご認識ください。

ロータリー財団はRIの方針・戦略を受けて、具体的な活動を推進する役割を持っています。「クラブのサポートと強化」「人道的奉仕の重点化と増加」「公共イメージと認知度の向上」というロータリー戦略計画を支えるために、2015年7月1日から始まる3年間のロータリー財団の優先事項が提案されました。

優先項目1. 永久にポリオを撲滅する。

優先項目2. R財団に対するロータリアンの知識、参加、寄付の向上を図る。

優先項目3. 補助金を通じて、人道的奉仕の質と量を向上する。

優先項目4. R財団100周年(2016-17年度)に向けてイメージと認識度を高める。これらの目標は、今後の進捗状況によって変更がされる場合があります。今後とも、ロータリー財団にご理解ご協力をよろしくお願ひ致します

ご清聴ありがとうございました。